

新発売

フロアガードU

Mhm

7mm厚
(モルタル工法)

無黄変

低収縮

水性硬質ウレタン床材の唯一の弱点、耐候性を克服したモルタル工法です。屋外でもその優れた性能を発揮できるようになりました。

特長

1 無黄変

耐候性に優れるため、変色しにくく、屋外でも使用できます。

2 低収縮

硬化収縮が小さいため、既存塗膜の完全撤去をすることなく施工できます（厚膜床材のエポキシやMMA等）※

※研磨による脆弱層の処理は必須です。

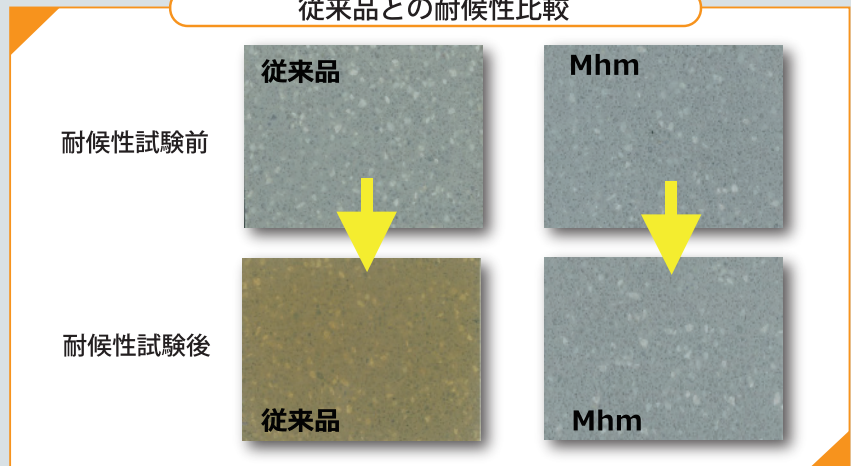
3 目地切りが不要

目地切りが不要なので、カッター処理がありません。

4 特長はそのまま

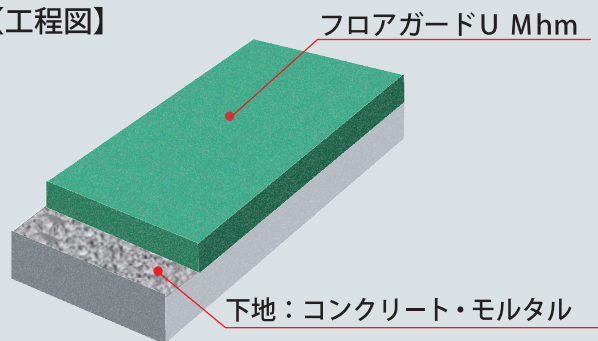
耐熱水性、低臭気、1工程仕上げ、防滑性など、現行品（フロアガードU M）の優れた性能を保持しています。

従来品との耐候性比較



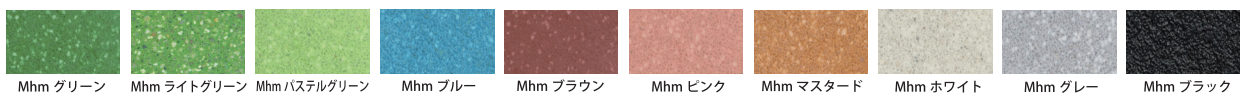
促進耐候性試験：キセノンランプ法 160時間

【工程図】



【適応箇所】 屋内外の食品工場、厨房、倉庫等、超耐久の必要な床面

【提案色 10色】



※この色見本は印刷物のため実際の色調とは多少異なります。

【基本物性】

項目	試験結果(膜厚7mm)	測定方法
圧縮強度	27N/mm ²	JIS R 5201 (23℃ 7日養生)
曲げ強度	8.8N/mm ²	JIS R 5201 (23℃ 7日養生)
耐摩耗性	120mg	日本塗リ床工業会試験方法 NNK-004 2006 摩耗輪: CS-17 1kg荷重×1000回転
付着強さ	2.5MPa (基材破壊)	日本塗リ床工業会試験方法 NNK-005 2006 基材: 普通コンクリート
衝撃強さ	ひび割れ、浮き、はがれがない	日本塗リ床工業会試験方法 NNK-002 2006 衝撃区分A 鉄球1kg×1m(10回以上)
すべり抵抗値	75(乾燥面) / 60(湿潤面)	ASTM E303 準拠
耐熱性	1,500 サイクル合格	熱水85℃(20分) ⇄ 冷水15℃(10分)
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆	日塗工ホルムアルデヒド自主管理登録: A03210

【施工例】

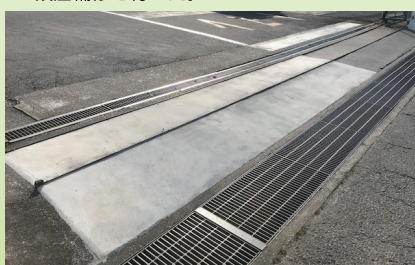
◇荷捌き所◇

半屋外環境となる漁港の荷捌き所において、水性硬質ウレタンの耐久性、防滑性を期待して施工された。変色しにくい耐候性が求められていた。



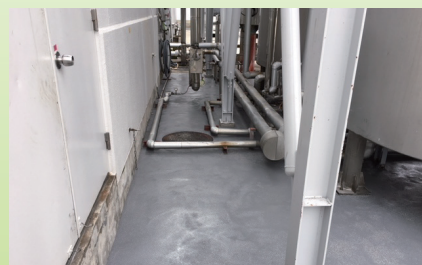
◇工場入り口◇

長年の風雨と重車両の往来によりコンクリートが劣化して通行に支障をきたしていた。物性、耐候性に優れた本仕様にて平均15mmの段差補修を行った。



◇屋外タンク下◇

タンク内成分による浸食で、タンク下のコンクリートが劣化していた。耐候性と耐薬品性に優れた材料のご要求に対して施工した。



注 意 事 項

1. 施工前の注意

- 気温0℃以下・35℃以上、湿度80%以上の場合は、施工を避けてください。
- 降雨・降雪・高温時およびその恐れがある場合は、施工を避けてください。
- 下地調整は、付着力を決定する重要な工程ですので、充分注意して行ってください。

2. 施工中の注意

- 施工中は換気をよくし火気の取扱いは厳禁としてください。
- 材料の計量、混合攪拌は、はかりおよび電動攪拌機を用いて行い、可使用時間(ポットライフ)にも充分注意して施工してください。
- 気温の低いときには乾燥が遅れる場合があります。施工工程では常に乾燥状態を確認してから次の工程に入ってください。

3. 下地面別の注意

- 新設コンクリートは、最低4週間以上の養生が必要です。下地コンクリートに水分が多い場合は施工を避けてください。施工前日に下地面にポリシート(1㎡以上)を張り付け、翌日、下地面が黒くなったり、ポリシート内面に水滴の付着がないことを確認した後施工してください。(ケツ水分計 HI-520型水分計の場合、Dモードで700以下、チャンネル4で5%以下を目安にする)
- 普通コンクリートにおいてレイタンス、エフロレッセンス等をポリッシャーサンダー等で完全に除去してください。

- 油面コンクリートは、下地の状態により処理方法が異なります。必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

- 既存塗装面の塗り替えは、既存塗膜の除去が必要を確認し、除去しない場合は、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

4. その他の注意

- 材料は雨水に濡れない場所に保存・保管してください。

5. 全般的注意

- 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- 改良等のため、①製品の中身、仕様②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- 当販促物に表示しております施工面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。施工の際の諸条件により増減する場合があります。
- 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。
- 本製品群は、過酷な使用状況に耐えられるような機能性床材ですが、仕上がりにはコテムラや色ムラ、艶ムラ、巣穴を生じる場合があります。また、使用環境により白化する場合があります。予めご了承ください。

アトミクス株式会社 塗料事業部

〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3125(直通) FAX.03-3968-7300

■本社	〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6	TEL.03-3969-3111(代表)	FAX.03-3968-7300
■加須受注センター	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)	TEL.0480-65-1154	FAX.0480-65-6909
■大阪支店	〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22	TEL.072-872-3111	FAX.072-872-1222
■仙台営業所	〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F)	TEL.022-249-7371	FAX.022-249-7372
■新潟営業所	〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル)	TEL.025-244-8011	FAX.025-244-8012
■横浜営業所	〒224-0033 横浜市中区茅ヶ崎東3-17-43	TEL.045-943-8911	FAX.045-943-8912
■名古屋営業所	〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F)	TEL.052-914-3900	FAX.052-916-0892
■広島営業所	〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)	TEL.082-845-2202	FAX.082-845-2203
■福岡営業所	〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31	TEL.092-503-5200	FAX.092-503-5308
■加須工場	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)	TEL.0480-65-1159	FAX.0480-65-7146

<https://www.atomix.co.jp/>

検索 フロアガードU

